



大学入試改革の背景と方向性

現在、検討が行われている大学入試改革は、入試方法の変更にとどまらず、高校・大学を含む包括的な教育改革の一部となっています。これは、既存の大学入試が機能面や実施上の観点から見直されていることに加えて、コンピテンスの育成を重視するアクティブ・ラーニング型の教育が学修評価方法を変えつつあるという事情によります。

今回、大学入試センターから、大学入試改革の動向に詳しい大塚雄作先生をお招きして、ご講演と討論の場を設けましたので、ご関心のある方々の積極的なご参加をお願いいたします。

日時 2017年9月25日(月) 15:00～17:00 (14:30より受付)

場所 しいのき迎賓館3階セミナールームB
(金沢市広坂二丁目1番1号)

講師 独立行政法人 大学入試センター 副所長 大塚 雄作

対象 大学関係者・高等学校進路指導関係者

定員 50名

参加のお申込み

「大学コンソーシアム石川FDSD研修会申込み」とタイトルに記入の上、本文に(1)高等教育機関名(2)所属(3)氏名を記載して、9月21日(木)までにshirasaki@ucon-i.jp(担当:白崎)まで送信願います。

※しいのき迎賓館の駐車場をご利用の場合は、最初の30分のみ無料となります。

問い合わせ先

大学コンソーシアム石川事務局 TEL:076-223-1633